

◆ 今週のコメント

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が2例(30歳代男性, 50歳代男性)あり, 本年の累積報告数は12例となっています。
京都市では, 肺炎球菌ワクチンを定期接種として実施しています。詳しい情報については, 下記URLを御参照ください。
○高齢者肺炎球菌ワクチンの定期の予防接種について(保健医療課ホームページ)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000171591.html>
○京都市が実施する定期の予防接種について(子どもの予防接種)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000130799.html>
- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は17.96(1,239例)で, 前週20.48(1,413例)から減少し, 2週連続で報告数が減少しました。ピークは過ぎたと考えられますが, 南区では依然として警報レベルを超えており, 引き続き注意が必要です。

◆ 今週のトピックス: <A型肝炎>

- ・ 京都市におけるA型肝炎の平成29年の累積報告数は2例(20歳代及び30歳代男性)となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 8例(肺結核 5例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 2例
【1月以降の累積報告数 47例(肺結核 29例, その他結核 4例, 潜在性結核感染者 14例)うち喀痰塗抹陽性 13例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 12例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	17.96	1,239
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.21	177
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.31	55
	③ 咽頭結膜熱	0.43	18
	④ 突発性発しん	0.40	17
	⑤ 手足口病	0.33	14
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5

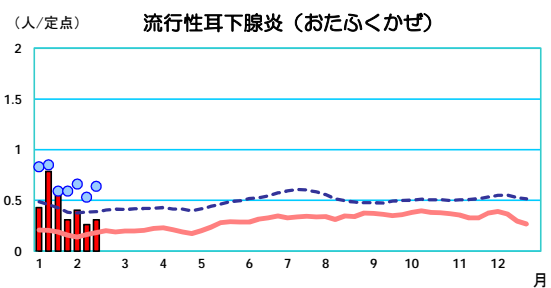
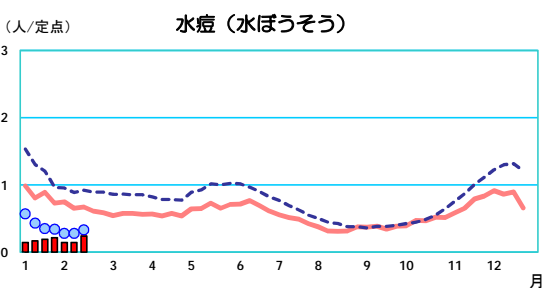
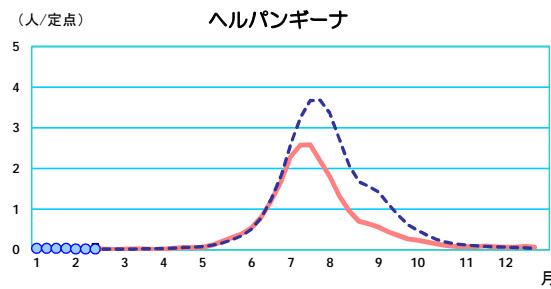
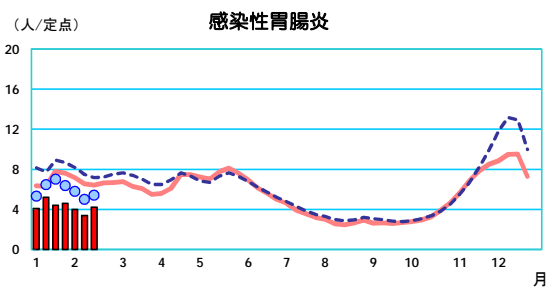
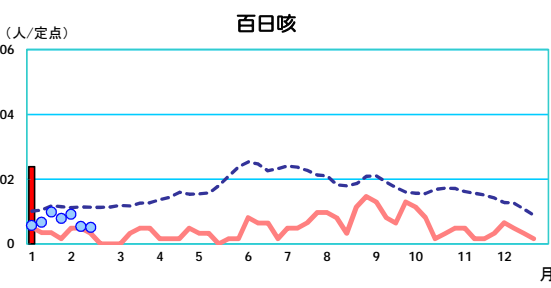
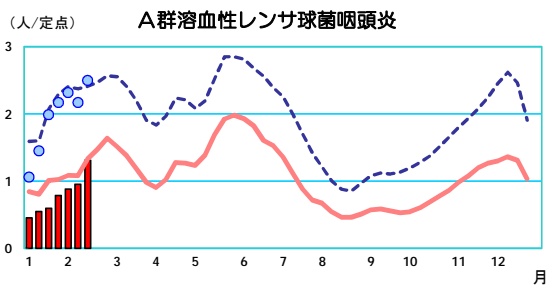
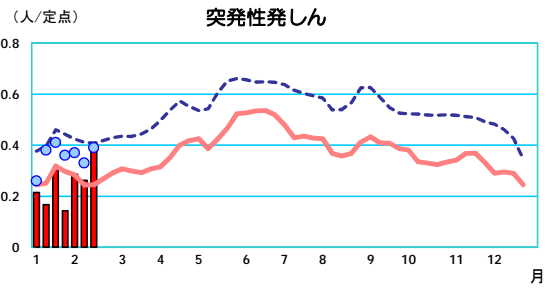
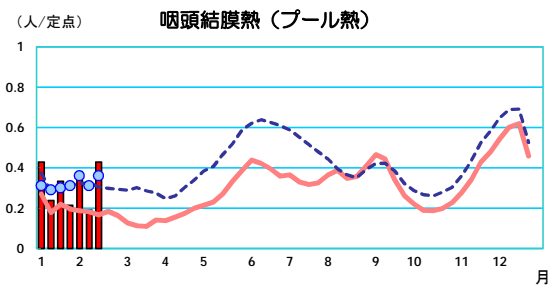
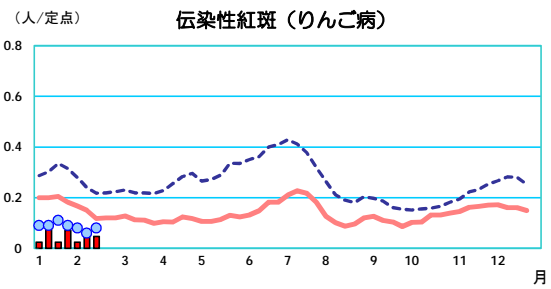
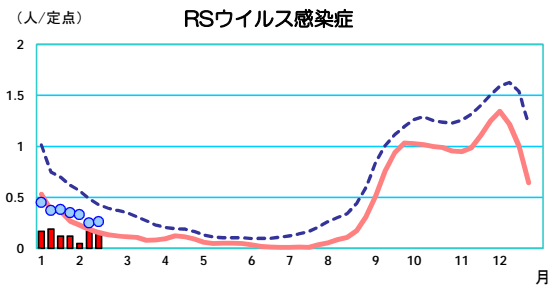
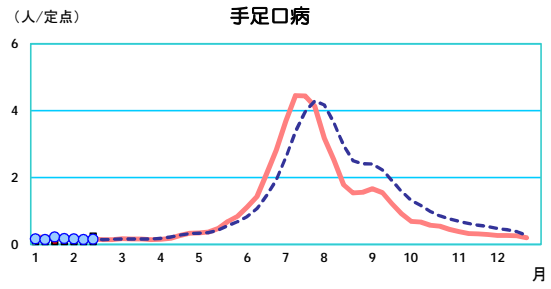
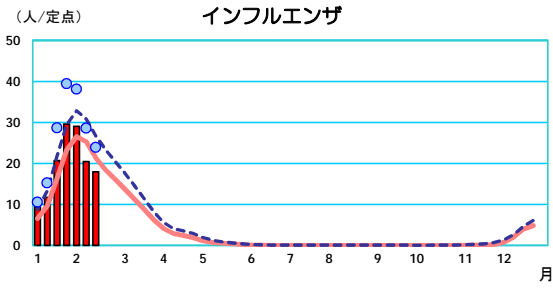
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <A型肝炎>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは, 平成29年2月22日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第7週(2月13日～2月19日)トピックス: <A型肝炎>

京都市及び全国の発生動向

京都市におけるA型肝炎の平成29年の累積報告数は2例(20歳代及び30歳代男性)となっています(表1)。平成19年～平成29年第7週までの累積報告数は25例で、平成27年を除くすべての年で患者の報告があります。また、全国でみると毎年100例以上の報告があります(図1)。男女別では、男性20例(80%)、女性5例(20%)となっており(表1)、全国同様、男性の割合が多くなっています(図1)。年齢階級別では、20～40歳代に報告が多く見られます(図2)。推定感染地域は、国内52%、国外48%(図3)で、渡航先には中国、韓国、タイなどがあります。推定感染経路は、不明のものを除き、すべて経口感染となっています(図3)。

症状

主な感染経路は、汚染された食品や水などを介した経口感染で、潜伏期間は平均4週間です。症状は発熱、全身倦怠感、食欲不振で、黄疸、肝腫大などの肝症状が認められます。一般には予後良好で慢性化することはありませんが、まれに劇症化して死亡することがあります。特異的な治療法はなく、対症療法が中心となります。

予防

食品の取扱いに際しては、加熱調理(85℃、1分以上)などにより衛生管理を適切に行うことが重要です。また、流水・石鹼による手洗いを励行しましょう。海外では食べ物や水に注意し、生水や氷、サラダ、生の魚介類などは避けましょう。

表1 京都市の年次別報告数

		平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
京都市	男性	5	0	3	3	1	1
	女性	0	1	1	0	0	0
	合計	5	1	4	3	1	1

		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年 (～第7週)	平成19～29年 合計
男性	1	2	0	2	2	20	
女性	1	1	0	1	0	5	
合計	2	3	0	3	2	25	

図1 全国の年次別報告数の推移

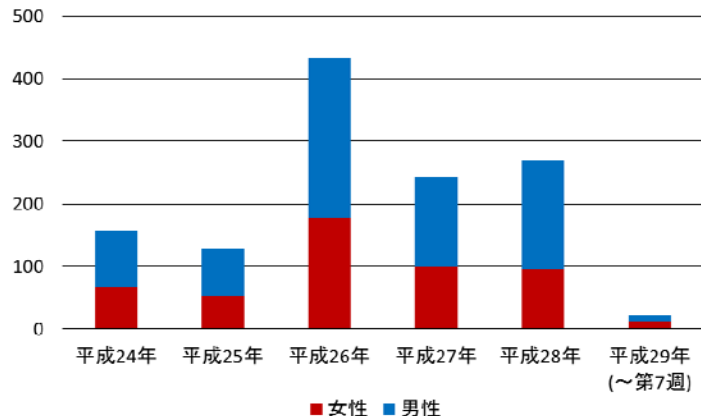


図2 京都市の年齢階級別報告数(平成19年～平成29年)

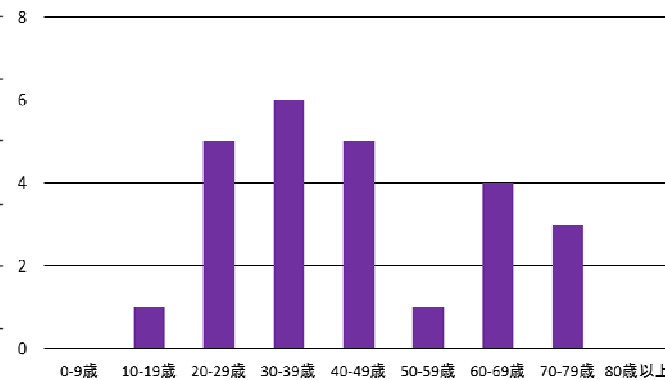
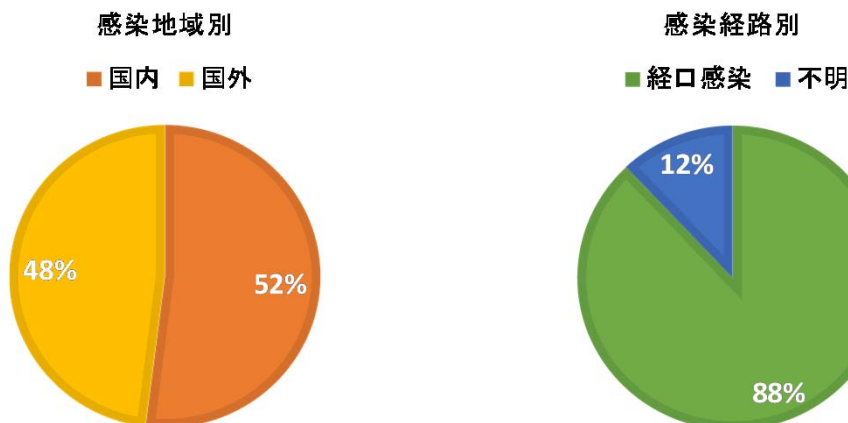


図3 感染地域及び感染経路別報告割合(平成19年～平成29年, 京都市)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第7週

疾病,行政区別報告数

平成29年2月13日～平成29年2月19日

データ入手日:平成29年2月22日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	73	1	1	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	2						
上京	61	-	1	9	8	-	-	-	3	-	-	-	-	-						
左京	142	-	-	3	31	1	-	-	-	-	-	3	-	-						
中京	44	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	20	1	2	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	118	2	1	8	7	1	13	-	1	-	-	1	-	-						
下京	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1								
南	169	-	1	1	20	1	-	-	-	-	6	1								
右京	198	-	2	17	22	3	1	1	4	-	-	4	-	3						
伏見	227	1	5	12	53	4	-	-	6	-	-	2	-	-						
西京	160	-	5	5	12	-	-	-	2	-	-	1	-	-						
京都市計	1,239	6	18	55	177	10	14	2	17	-	6	13	-	5	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	10.43	0.25	0.25	-	0.50	-	-	0.25	0.25	-	-	-	-	2.00						
上京	12.20	-	0.33	3.00	2.67	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-						
左京	20.29	-	-	0.75	7.75	0.25	-	-	-	-	-	0.75	-	-						
中京	8.80	0.33	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	6.67	0.50	1.00	-	8.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	16.86	0.50	0.25	2.00	1.75	0.25	3.25	-	0.25	-	-	0.25	-	-						
下京	9.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.50								
南	33.80	-	0.33	0.33	6.67	0.33	-	-	-	-	2.00	0.33								
右京	24.75	-	0.40	3.40	4.40	0.60	0.20	0.20	0.80	-	-	0.80	-	3.00						
伏見	20.64	0.14	0.71	1.71	7.57	0.57	-	-	0.86	-	-	0.29	-	-						
西京	20.00	-	1.00	1.00	2.40	-	-	-	0.40	-	-	0.20	-	-						
京都市計	17.96	0.14	0.43	1.31	4.21	0.24	0.33	0.05	0.40	-	0.14	0.31	-	0.50	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第7週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年2月13日～平成29年2月19日

データ入手日:平成29年2月22日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上						
インフルエンザ(※1)	年齢1	1,239	4	12	49	63	66	64	72	79	31	73	41	210	57	110	91	83	46	38	23	27	
RSウイルス感染症	年齢3	6	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		18	-	-	2	4	2	3	-	4	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		55	-	1	3	6	2	8	6	7	6	6	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		177	1	5	19	15	15	14	18	12	8	4	8	20	8	30	-	-	-	-	-	-	-
水痘		10	-	1	1	-	1	-	2	-	-	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		14	-	-	11	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		17	-	3	10	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		6	-	-	1	2	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		13	-	-	-	-	1	2	2	3	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	1	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上						
インフルエンザ(※1)	年齢1	17.96	0.06	0.17	0.71	0.91	0.96	0.93	1.04	1.14	0.45	1.06	0.59	3.04	0.83	1.59	1.32	1.20	0.67	0.55	0.33	0.39	
RSウイルス感染症	年齢3	0.14	0.10	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.43	-	-	0.05	0.10	0.05	0.07	-	0.10	-	-	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.31	-	0.02	0.07	0.14	0.05	0.19	0.14	0.17	0.14	0.14	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		4.21	0.02	0.12	0.45	0.36	0.36	0.33	0.43	0.29	0.19	0.10	0.19	0.48	0.19	0.71	-	-	-	-	-	-	-
水痘		0.24	-	0.02	0.02	-	0.02	-	0.05	-	-	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.33	-	-	0.26	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.05	-	-	-	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.40	-	0.07	0.24	0.07	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.14	-	-	0.02	0.05	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.31	-	-	-	-	0.02	0.05	0.05	0.07	0.07	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.30	0.10	-	0.10	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌, 肺炎球菌, インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第7週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年2月22日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		809	1,427	2,042	2,004	1,413	1,239
RSウイルス感染症		8	5	5	2	7	6
咽頭結膜熱		10	14	9	16	8	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		23	25	33	37	40	55
感染性胃腸炎		219	185	193	168	143	177
水痘		7	8	9	6	6	10
手足口病		2	11	10	5	3	14
伝染性紅斑		4	1	3	1	3	2
突発性発しん		7	13	6	12	11	17
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	2	1	1	3	6
流行性耳下腺炎		33	26	13	17	11	13
急性出血性結膜炎		1	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	3	6	5	7	5
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	1	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		1,127	1,720	2,330	2,275	1,655	1,562

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		11.72	20.68	29.59	29.04	20.48	17.96
RSウイルス感染症		0.19	0.12	0.12	0.05	0.17	0.14
咽頭結膜熱		0.24	0.33	0.21	0.38	0.19	0.43
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.55	0.60	0.79	0.88	0.95	1.31
感染性胃腸炎		5.21	4.40	4.60	4.00	3.40	4.21
水痘		0.17	0.19	0.21	0.14	0.14	0.24
手足口病		0.05	0.26	0.24	0.12	0.07	0.33
伝染性紅斑		0.10	0.02	0.07	0.02	0.07	0.05
突発性発しん		0.17	0.31	0.14	0.29	0.26	0.40
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	0.05	0.02	0.02	0.07	0.14
流行性耳下腺炎		0.79	0.62	0.31	0.40	0.26	0.31
急性出血性結膜炎		0.10	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	0.30	0.60	0.50	0.70	0.50
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	1.00	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		19.60	27.89	36.91	36.85	26.77	26.03

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。